

発 言 通 告 書 要 旨 (1枚目/全4枚)

氏 名 一色 真一

発言番号	発言事項及び発言要旨	備 考
1	<p>干拓町の水田の固定資産税減免について</p> <p>令和6年6月定例会で、令和6年能登半島地震で水路が壊れて耕作不可能地となった水田への減免措置を要望したが、次の点について改めて確認する。</p> <p>①減免されるのか。</p> <p>②減免割合はどれだけか。</p> <p>③減免される期間はいつまでか。</p>	
2	<p>(1)</p> <p>米価高騰について</p> <p>米価高騰に対する認識について</p> <p>昨年来、米の価格が異常なほど高騰している。主食である米の価格高騰は市民の家計を直撃しており、多くの市民がその影響を受けている。このことについての所見を問う。</p>	
	<p>(2)</p> <p>「お米加算」による救済について</p> <p>特に住民税非課税世帯に対しては緊急避難的に、「お米加算」として、一世帯当たり5,000円の加賀市独自の米代金の補助をすべきと考えるが、所見を問う。</p> <p>また、仮にこの事業を行った場合に対象となる、加賀市のひとり親世帯も含めた住民税非課税世帯数を示せ。</p>	
3	<p>優良農地削減について</p> <p>未来型商業エリアの開発予定地80ha、片山津IC産業団地32ha、(仮称)次世代型産業パークの候補地50ha、合計162haの優良農地が潰されようとしている。加賀市の水田の面積は3,080haであり、一連の開発により162haもの優良農地を減少させて、加賀市民の食料ひいては日本の食を守ることができるのか。</p> <p>特に昨今の米不足が叫ばれているこの時に、水田を減らすことに強い怒りを覚える。</p> <p>加賀市自身、農業を加賀市の基幹産業に位置付けていると繰り返し言明してきただけに、これは矛盾している。優良農地をこれだけ減少させることはあまりにも無責任だ。所見を問う。</p>	

発 言 通 告 書 要 旨 (2枚目/全4枚)

氏 名 一色 真一

発言番号	発言事項及び発言要旨	備 考
4 (1)	<p>災害時の避難所について 避難所について</p> <p>令和6年能登半島地震の際、片野町の町民から「地元住民が避難できないことなどあってはならないことであり、こんなことは許されない。避難所に避難できなければ意味がない」との声があった。</p> <p>そこで、次の点について尋ねる。</p> <p>①黒崎町や片野町の避難所はどこか。 ②避難所の鍵の所有者・管理者は誰か。 ③令和6年能登半島地震の際、旧黒崎小学校の体育館は解放できたのか。</p>	
	<p>(2) 一般社団法人てくてくの杜との関係について</p> <p>旧黒崎小学校は避難所になっているので、避難所の鍵を片野町と黒崎町にも預けるべきではないか。</p> <p>加賀市は地元町内会よりもてくてくの杜を優先して契約しているのもおかしな話だと批判が出ている。昨年、黒崎町子供会が事前に体育館の使用を予約していたにも関わらず、てくてくの杜が勝手に新嘗祭を行ったことにもその矛盾が表れている。</p> <p>市当局は、一体どこを向いて市政を行っているのか。</p>	
5	<p>特急サンダーバード復活について</p> <p>北陸新幹線敦賀乗り換えの不便さを訴える声が増えている。加賀温泉駅の乗降客数にもそれが反映されている。このことから、北陸本線復活を望む声も日増しに高まり、先日も七尾市長が馳知事に「臨時便でも良いから大阪から和倉温泉までの直通で、特急サンダーバード復活を」と要望し、馳知事も前向きに対応している。さらに、京都市議会も「金沢直通便復活を」の意見書を全会一致で採択した。加賀市も特急サンダーバード復活を求めるべきではないか。</p> <p>このことは、共産党加賀市委員会が取り組んでいる市政アンケートにも表れており、現在60通ほど回答が届いているが、そのうちの47通(約78%)が特急サンダーバードの復活を望んでいる。古くから「加賀温泉は関西の奥座敷」と言われ、歴史的にも関西と加賀温泉は深いつながりがあることも忘れてはいけない。</p> <p>北陸新幹線の敦賀以西延伸を待つよりも、臨時でもこの直通便復活の方が、はるかに現実的で魅力的な方策だ。</p> <p>JRもお客あってこそであり、地元の熱意でJRを動かそうではないか。所見を問う。</p>	

発 言 通 告 書 要 旨 (3枚目/全4枚)

氏 名 一色 真一

発言番号	発言事項及び発言要旨	備 考
6	<p>廃業旅館の税や料金について</p> <p>今定例会で片山津温泉の廃業旅館「旧せきや」の解体が予算化されているが、次の点について尋ねる。</p> <p>①平成20年12月の破産事件開始後に、税や料金に滞納は発生していたのか。</p> <p>②仮に滞納があったとすれば、破産管財人からの支払いはあったのか。</p>	
7	<p>市内小・中学校のトイレの洋式化について</p> <p>文部科学省は公立学校のトイレの洋式化に取り組んでおり、公立小・中学校の洋式化率は、平成28年度には43.3%だったものを令和5年度には68.3%とした。</p> <p>石川県内の洋式化率は、かほく市が100%、小松市が75.7%、金沢市は学校数が80校と加賀市の23校より多いにもかかわらず56.5%である。加賀市は令和5年9月1日現在52.1%で県内最低である。</p> <p>加賀市の宝ともいべき子供たちの学び舎への投資が少ない。</p> <p>文部科学省は「今後も、トイレの整備について、各地方公共団体の整備方針に応じ、児童生徒等が安心して過ごせるよう、財政面も含め、引き続き支援を行う」としている。加賀市の税金の使い方に問題はないのか。</p> <p>そこで、次の点について問う。</p> <p>①洋式化1基あたりに必要な費用を示せ。</p> <p>②洋式化100%にするために必要な予算額を示せ。</p> <p>③洋式化100%にするための計画を示せ。</p>	
8	<p>(1) 事業の休止について</p> <p>コンピュータクラブハウスについて</p> <p>市民から情報が寄せられたので、次の点について問う。</p> <p>①3月で休止するというのは事実か。</p> <p>②STEAMクラブを残して、スタッフ数名だけが残るそうだが事実か。</p> <p>③コンピュータクラブハウスを居場所にしていただいていた子どもたちがいるにもかかわらず、休止する理由を問う。</p> <p>④3Dプリンタをはじめ、様々な高額な機材はどうするのか。</p> <p>⑤補助金で購入した財産はそのまま残すのか。</p>	

発 言 通 告 書 要 旨 (4枚目/全4枚)

氏 名 一色 真一

発言番号	発言事項及び発言要旨	備 考
(2)	<p>KAGAものづくりラボについて 市民から情報が寄せられたので、次の点について問う。</p> <p>①3月で休止するというのは事実か。 ②3Dプリンタをはじめ、様々な高額な機材はどうするのか。 ③補助金で購入した財産はそのまま残すのか。</p>	
(3)	<p>子供たちの居場所について 去年は高校生の居場所である大聖寺駅前のフリースペース「ここらぼ」がなくなった。当局は居場所を失う生徒や子どもたちの思いに寄り添えなかったのか。 教育の成果は1年や2年という短いスパンで測れないものだが、加賀市の教育関係者は待てないらしい。 こうしたやり方について、ある保護者は、「子供の居場所を作ったら数名でもそこに通っている子供がいるのだから、簡単にやめないでほしい。子供にとって、居場所が奪われることによる精神的ダメージは大きい」と話していた。このことについて、所見を問う。</p>	